

開講科目名	日本語読解中上級A			開講区分	単位数
成績入力担当	齊藤 美穂			第1クォーター	0.0単位
ナンバリングコード	R1IG070	曜日・時限等	月3(対面)	時間割コード	

授業のテーマ

日本語の文章を読む技術<読解ストラテジー>を学び、中上級レベルの読解力の育成を図る。

授業の到達目標

1. 論説文、エッセイ、小説などの様々なジャンルの文章を読み、理解できる。
2. 読解ストラテジーを使って、文章を早くて確に理解することができる。
3. 文章を読むために必要な文型、語彙、表現、表記法等が理解できる。

授業の概要と計画

- 第1回(4/13)：文の連続を理解するストラテジー①
「これ」「それ」が指すものを考える
- 第2回(4/20)：文の連続を理解するストラテジー②
省略されているものを考える
- 第3回(4/27)：文の連続を理解するストラテジー③
関連のある言葉を探す
- 第4回(5/11)：知識を使って理解するストラテジー①
文章の話題、内容を素早く理解する
- 第5回(5/18)：知識を使って理解するストラテジー②
ストーリーを読む①
- 第6回(5/25)：知識を使って理解するストラテジー③
ストーリーを読む②
- 第7回(6/1)：知識を使って理解するストラテジー④
読み間違いを見つける
- 第8回(6/8)：まとめ・試験

週1回 全8週 1科目15時間

※本講義は対面で実施する。

※シラバスは、変更になる可能性がある。

最新情報は、授業およびBEEF Plus、うりぼーネットで確認すること。

※授業内容は受講者のニーズによって、適宜変更することがある。

成績評価方法

授業活動及び授業参加度、課題、試験で総合評価する。

1. 授業活動及び授業参加度 (20%)
2. 課題 (20%)
3. 小テスト (20%)
4. 試験 (40%)

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件とする。この条件を満たさない場合は、自動的にF(不可)となる。

※課題および試験の詳細については、授業で説明する。

成績評価基準

1. 授業活動及び授業参加度：主体的に授業活動に取り組み、読解能力を向上させようとしているか。
2. 課題：各回の課題に取り組み、フィードバックや授業活動を踏まえ復習し、その成果を次回の課題に活かしているか。
3. 試験：学習したストラテジーを適切に活用し、中上級レベルの様々な文を読むことができていくか。

履修上の注意（関連科目情報）

【注意事項】

- ・授業の資料を他の人に提供したり、SNSに公開したりしないこと。
- ・録画、録音、撮影はしないこと。
- ・GEC-JTestで「中上級レベル」と判定された学習者を対象とする。
- ・課題の締め切りは守ること

関連科目情報：「日本語作文中上級A」を同時に履修することが望ましい。
また、このクラスの後、「日本語読解中上級B」を履修することが望ましい。

事前・事後学修

事前学習：宿題（語彙調べ）は必ずやってくること。

事後学習：授業終了後は、各課で出された課題にとりくむこと。また、授業で学習したストラテジーや言語知識を積極的に使用し、日本語の読解能力を向上させることが望まれる。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

オフィスアワー・連絡先

古川 もも子（ふるかわ ももこ）
k0145488[AT]gsuite.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの[AT]の部分を実アドレス@（半角）に置き換えた上で、宛先に入力。

※質問は、原則、授業中にすること。

※個別の相談がある場合は、事前にその旨をメールで申し出ること。相談は、授業前または授業後の休み時間に行う。

学生へのメッセージ

日本語の文章を読む技術を学び、読む力をアップさせましょう。

今年度の工夫

教科書

留学生のための読解トレーニング-読む力がアップする15のポイント- / 熊田道子、筒井千絵、Olga Pokrovska、山田裕美子：
凡人社，2011，ISBN:9784893587800

参考書・参考資料等

授業時に紹介します。

授業における使用言語

日本語

キーワード

日本語、読解、中上級
交換留学生（特別聴講学生）可